

WS1 の解答例

- ① (1)アオムシ (2)手作業でアオムシをとる。防虫ネットを使用する。農薬を使用するなど
- ② (規則性)
、 (日数)
- ③ 育苗 → 定植 → 支柱立て・誘引 → 収穫
(日当たり)
(作業性)

WS2 の解答例

- ① (生育)
(風通し) (選択)
(栄養) (品質) (収穫量)
(栄養)
(日当たり) (作業)
(栄養) (結実)
(結実)

②

品質が良くなる。 収穫量が安定する。 育てやすい。	安価な肥料にすれば 収穫による利益を 多くできる。	循環型にできれば環境に 貢献ができる。
農作物が軟弱化して 病気に弱くなる。 虫が集まることもある。	肥料代がかかる。 など	使いすぎると川や地下水 などの環境に影響を与え る。 など

最適化の窓

社会からの要求

有機質肥料、化学肥料を
用途に応じて適切に
使用する。

環境に影響を与えない
適切な量で使用する必要がある。

環境への負荷

安全性

人体だけでなく
周囲の生物への影響がないか
安全性を確認する。

あまり高価だと生産者の
生活が成り立たなくなる。
生産量とそれにかかる費用の
バランスを考える

経済性

肥料を使う
ことについて